令和7年度観音寺市地域おこし協力隊募集及び採用支援業務委託仕様書

1 業務名

令和7年度観音寺市地域おこし協力隊募集及び採用支援業務

2 適用範囲

本仕様書は、観音寺市（以下「甲」という。）が実施する令和7年度観音寺市地域おこし協力隊募集及び採用支援業務委託に係る業務について、受託者（以下「乙」という。）が実施すべき業務内容及び履行条件を定めるものである。

3 履行場所

観音寺市内及び乙の事業所等、必要に応じて適宜定める場所

4 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日までとする。

5 業務の目的

本市において地域課題の解決や地域力の維持・強化を図るため、地域おこし協力隊制度を活用して人材を募集するにあたり、効果的かつ的確な募集及び選考活動を行うことを目的とする。特に、適正なマッチングによる隊員の早期離任リスクの低減と、地域ニーズに即した人材確保を重視する。

6 募集する地域おこし協力隊

本業務において募集及び採用支援の対象とする地域おこし協力隊は、以下の2件である。

(1) 移住促進

受入団体 1団体 1名

(2) 障がい者支援及び教育支援

受入団体 1団体 1名

※上記は現時点で想定している活動分野であり、詳細は受託者決定後に甲と協議のうえ決定する。

7 業務の内容

甲と連携し、乙が実施する主な業務は以下のとおりとする。

(1) 募集及び受付

- ア 受入団体が求める人材に適し、観音寺市への定住・起業等の意志がある人材をリサーチし、あらゆる手段を通じて募集及び受付を行うこと。
- イ 応募者を候補者として、その分析結果を添えて甲へ提示すること。
- ウ 提示した候補者が選考の結果不採用となった場合は、速やかに追加募集を行い、再度候補者を提示すること。

(2) 広報支援

- ア 地域課題や活動内容に応じた募集戦略を立案すること。
- イ 募集要項の作成及び校正を支援すること。
- ウ SNS、Web メディア、JOIN 等を活用した広報支援を行うこと。
- エ 必要に応じて、募集特設ページの作成を支援すること。
- オ 広報媒体の一覧を作成し、その実施履歴や効果を把握すること。

(3) 選考支援

- ア 応募に関する問い合わせへの対応を支援すること。
- イ 書類選考に係る基準の整理及びスクリーニングを支援すること。
- ウ 面接設計（質問案・評価表案等）を支援すること。
- エ 面接における要領や評価ポイントについて助言を行うこと。
- オ 必要に応じて、最終候補者に関する意見書を提出すること。

(4) その他業務

- ア 甲との打合せについて、実施の都度記録を作成し、提出すること。
- イ 採用決定後の初期対応（引越・住居調整等）について助言を行うこと。
- ウ その他、乙が実施可能と判断する関連提案

8 成果物

次に掲げる成果物を、紙媒体及び電子データにより提出すること。

- (1) 募集戦略シート（地域課題に基づく募集方針・ターゲット設定を記載）
- (2) 募集要項案（Word 形式）
- (3) 広報媒体一覧および実施履歴（PDF 形式）
- (4) 応募者管理リスト（Excel 形式）
- (5) 書類選考・面接評価記録（紙及び電子データ）
- (6) 候補者の応募書類一式（履歴書等）
- (7) 候補者分析結果付き名簿（紙及び電子データ）
- (8) 打合せ記録（紙及び電子データ）
- (9) 業務実施報告書（業務全体の実施概要、成果、課題、改善提案等を含む）

9 委託料（上限額）

1,769,000 円（消費税および地方消費税を含む）

※詳細な金額は別途見積に基づき決定する。

10 委託先の選定方法

公募型プロポーザルによる。

11 応募資格

本業務を受託する者は、「令和7年度観音寺市地域おこし協力隊募集及び採用支援業務委託に係る公募型プロポーザル実施要項」に定める参加資格を満たす者とする。なお、以下の要件について特に留意すること。

- (1) 地域おこし協力隊制度に関する知見・実績を有すること。
- (2) 業務遂行に必要な体制及び能力を有し、本市との連携のもと柔軟に対応できること。
- (3) 地方公共団体等との契約履行実績があること。

12 その他留意事項

- (1) 業務遂行の順序等については、甲と十分に協議を行った上、甲の指示に従うこと。
- (2) 業務の目的を十分理解した上で適切な人員配置を行うこと。
- (3) 労働関係法令を遵守すること。なお、業務中に発生した乙の事故について、甲は責任を負わない。
- (4) 業務の進捗について、定期的に甲に報告すること。
- (5) 業務のスケジュール等は、随時甲と調整を図ること。
- (6) 本業務は国の財政措置の対象であるため、関係書類及びデータは事業完了後5年間保存すること。
- (7) 個人情報を取り扱う業務であることから、観音寺市個人情報の保護に関する条例及び施行規程を遵守し、従事者への必要な研修を実施すること。
- (8) 業務遂行の過程で知り得た情報については、履行期間中はもとより、その後においても、みだりに開示又は不当使用してはならない。
- (9) 業務の内容又は実施に疑義が生じた場合は、甲乙双方が誠意をもって協議すること。